

催しの企画と募集チラシ



NPO法人日本パークレンジャー協会

1. 催しの企画とは？

◆私たちの活動目的：

「自然の大切さを伝える」

⇒ 自然のことを分かり易く伝える

見えるものを通して見えないものを伝える

◆催しの企画：

伝えたい「思い」を、具体的な「かたち(催し)」にして伝える

↓
見えないもの

↓
見えるもの

色々な自然を知る → 自然を理解する → 自然を大切にようになる

2. あなたは何を伝えたいですか？

具体的に考えてみましょう！

例えば...

伝えたいこと(思い)	考えられる催し(かたち)
人と自然のつながり	椎茸菌打ち体験、丸太切り体験、草木染、野外料理、クラフト
生き物の共生	自然観察、ビオトープ作り、アニマルトラッキング
生命の起源	星空観察、ナイトハイク、クラフト、焚き火
自然の歴史	神話、霊山、神社仏閣ハイキング
自然の仕組み、不思議	自然観察(植物、動物、昆虫、自然現象、気象、星空)
自然の面白さ	自然観察、クラフト、キャンプ、ネイチャーゲーム、木登り
自然の気持ちよさ	森林浴ハイキング、森林セラピー
自然の恵み	野外料理、キャンプ、焚き火体験、クラフト
自然の楽しさ	ハイキング、キャンプ、火起こし体験、

3. 催し企画の考え方（プロセスと要素）



4. あなたはどんな催しを企画したいですか？

具体的に考えてみましょう！

例えば

やりたいこと
(催しの概要)

どんな催しをやりたいのか？

夜の森を観察する。星空を眺める。

背景(ねらい、思い)

何を伝えたいのか？

夜の森の静けさ、暗さ、夜行性生物の生き様など夜の森の様子を体験。また星空をじっくり見ることで、光が生物に与える影響について考えてもらいたい。

マーケット分析
(需要)

受け入れられるのか？

街中ではほとんど星が見えなくなっている。
なかなか、夜の生物を観察する機会がない。

ポテンシャル分析
(供給)

実現可能な要素が揃っているか？

・ちはや園地は星が良く見える。 ・天体望遠鏡がある。
・ムササビが観察できる。 ・キャンプ場に宿泊できる。

催し内容(概略)

どんな内容にするのか？

・対象 小学生以上 ・募集20人 ・10月初旬 ・ちはや園地
・夕焼け観賞、ムササビ観察、ミュージアムで星空観察

催しの詳細

具体的にどう進めるのか？

・実施場所	ちはや園地、ちはや星と自然のミュージアム
・スケジュール	令和6年10月5日(土曜日) 17時頃 ~ 21時頃
・内容	展望台で夕焼け観賞→山頂付近でムササビ観察→ミュージアムで星空観察
・対象／募集人数	対象：小学生以上／募集人数：20人
・スタッフ数	6人位
・準備物	赤ライト、ブルーシート、救急セットなど
・雨天対応	雨天中止 ※前日午前11時の段階で決定
・安全管理体制	つまづき、滑落、虫刺され、水分補給、体温保持対策
・広報計画	チラシ作成、ホームページ掲載
・募集方法	申込フォームから申込。※2か月前から受付
・実施までの行動計画	3か月前→事前打ち合わせ 2か月半前→企画書・チラシ提出 2か月前→募集開始 1週間前→下見 前日→募集締め切り 本番



催しのタイトル

参加してもらいやすい
タイトルは？

府民の森パークレンジャーとちはや星と自然のミュージアムが
コラボしちゃった！
ナイトハイク&星空観察

計画書・報告書フロー

